

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月28日			記入者	
部 名	保健福祉部	課 名	地域医療課	内 線	2612
事務事業名	小児急病診療事業				
予算上の事務事業名	小児急病診療事業				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	12320
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第3節 市民医療の充実				事業開始年度
施 策 名	第2施策 救急医療体制の充実				平成13年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
急病診療事業実施要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分					
サービス提供 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
休日及び夜間における小児救急患者に対する医療の充実を図るため、小児科医を配置した、初期救急医療機関及び二次救急医療機関を確保する。				市民(小児)	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
休日及び夜間における初期救急医療機関(相模原メディカルセンター及び相模原南メディカルセンター)及び二次救急医療機関(有床医療機関のうち1日1か所)の確保を行った。					
・相模原メディカルセンター 診療時間: 休日等 9:00~17:00 夜間 20:00(土曜日・休日は17:00)~6:00 診療日数: 休日71日、夜間365日					
・相模原南メディカルセンター 診療時間: 休日等 9:00~17:00 診療日数: 71日					
・二次救急医療機関 診療時間: 休日等 9:00(土曜日は13:00)~17:00 夜間 19:00(土曜日・休日は17:00)~9:00 診療日数: 休日122日、夜間365日					
6 関連・類似事業や他市の状況					
川崎市は、本市と同様な体制で実施している。また、本市のような24時間体制ではないが、準夜帯(20時から22時)については他市でも取り組むところが増えている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	222,730	223,786	264,334	230,155	230,155
一般財源	215,380	210,467	250,149	216,226	216,226
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	7,350	13,319	14,185	13,929	13,929
人件費の合計	2,517	2,403	2,421	2,421	2,421
事業コスト合計(a)	225,247	226,189	266,755	232,576	232,576
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	小児急病診療事業			対象名称 (単位)	子供の数(15歳未満)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	225,247	226,189	266,755	232,576	232,576
対象数	88,909	89,027	88,712	88,941	88,743
単位あたり経費(円)	2,533	2,541	3,007	2,615	2,621
前年度比		1.00	1.18	0.87	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	開設日	指標式と指標の説明		休日及び夜間における初期及び二次医療機関の延べ開設日数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	922.0	923.0	923.0		
目標	922.0	923.0	923.0	922.0	922.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	患者数(人)	指標式と指標の説明		受診者合計	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	25286.0	26228.0	29159.0		
目標					
目標達成度					
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	良好な状態を維持する事業			
	[]	概ね良好な状況である事業			
	[]	見直しを行う必要がある事業			
	[]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		次世代育成支援の一環として必要な事業と認識しており、24時間体制を堅持することを目標に、医師の確保等体制の整備を充実する必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			小児科医の確保が困難な状況もあり、二次救急医療機関での事業実施が今後難しくなる可能性も考えられることなどから、事業実施方法の検討を行う必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		効果的な事業実施を推進する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			